

# 木 インフォメーション

これまでとこれからのすべてのお客様と、会澤工務店とを結ぶミニしんぶん

木にこだわる  
家づくり

2009年1月

URL: [www.aizawakomuten.jp](http://www.aizawakomuten.jp)

発行：株式会社会澤工務店

〒343-0023 埼玉県越谷市東越谷4-8-11  
電話 048-962-4151 FAX 048-962-4150

家つ報

第19号



## 木の質感が良く出た 風格のある家



今回、ご紹介のお宅は、吉川市上内川のM様邸です。M様は、お父様のお宅を建築させていただいたのがご縁で、今回もお世話になりました。

もともとゆったりとしたお住まいに住まわれていたので、1階は天井高3m、そして廊下や階段も通常より30cm以上も広くゆったりとした空間となっております。間取りについてもお忙しい中、お時間を取って

いただき、間取りのなかに収納を上手に組み入れられたと思います。

おそらく住まわれてからもすっきりとして広々とした空間を味わっていただけたのではないかと思います。

また、随所にあらわれている木質感が趣を与えています。カーテンや照明も非常にセンスが良いので、住まわれてからどんな感じになるのか非常に楽しみです。

〈常務 会澤〉

2009年

謹賀新年

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。さて、昨年より三郷・古川・越谷地域では大型店舗の出店が相次ぎ、本年も目まぐるしく開発が進む事と思われまします。

しかしながら建設業界を取り巻く環境は、資源・価格の高騰や米国経済の減速など百年に一度と言われる経済恐慌にみまわれて不透明な状況にあります。この状況下において弊社の責務とは、お客様との信頼関係を基にお客様のニーズを理解し、お客様にとってメリットのある提案をしていく事であると考えております。地域のより多くの方々に貢献出来る企業を目指し、なお一層の努力をしてまいりたいと思っております。

なにとぞ本年も相変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。皆様方の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

株式会社 会澤工務店

代表取締役 会澤 保

## 木の家の ふるさとから

(十二)

モック株式会社 代表取締役 榎本 哲也



2004年7月に「紀伊山地の霊場と参詣道(熊野古道)」が世界遺産として登録されました。

羽田発、南紀白浜行きの飛行機も最近では古道歩き目当ての方々で平日でもほぼ満席です。

山深く神秘的な紀伊山地は神話の時代より神々が鎮まる特別な地域と考えられており、熊野本

宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社は「熊野三山」と総称され、その信仰の中心聖地とされてい

ました。都からの貴族たちのみならず、江戸時代には広く庶民にまで熊野信仰が広がりました。

多くの人が訪れるようになり、長く険しい熊野への道のりを越えていくことで悟りを

開き、熊野に行けば救われる(浄土信仰)と信じられたからです。

それは、熊野の神々が、身分や性別を問わず誰でも受け入れてくれる懐の広い神であったことが大きく影響していたようです。

現代のような不安定な時代に再び熊野が注目されているのは、そんなことも影響しているのかもしれない。

是非、皆様も紀州に行かれることがあったら熊野まで足を伸ばしてみてください。その時は山

長の森にも是非お越しください。

## 社員

# コラム



〈建築二部(特建) 原山〉

明けましておめでとうございます。

早いもので会澤工務店に入社して以来丸10年がたち、社員の中でも古株になりつつある今日この頃です。

仕事の内容はRC(鉄筋コンクリート)造、S(鉄骨)造の建物の施工管理です。会社に入る前に12年ほど同じ仕事をしていて22年この仕事を続けています。

最初、仕事を知らない頃はなめられたり、言うことを聞いてくれない職人さんもありましたが、今ではいい経験です。

トライアスロンをやっているせいかまだまだ体力的には若い者に負けないぞ！という思いでやっています。

今は、スキューバダイビングに夢中です。昨年ライセンスを取って一年が経ちましたが水中で生物を見ていると癒されます。つい先月も伊豆に潜りに行ってきました。ドライスーツと言って中は服を着たまま潜れることは無いので冬の海でも快適です。かえって、水の中のほうが暖かい。夏よりも冬の海の方が透明度も良く、人も少ないのでいい事づくし。いつか北海道の知床にクリオネを見に流氷ダイブしてみたいと思っています。

# 『失敗しない為の家づくり』

より良い家をつくる為に弊社では、お客様とお打合せを密に行っておりますが、それでもございまして、お打合せを密に行つておりますが、それでもいざ住んでからここをこうしておけば良かったと言う声を耳にします。

そこで、今回はこうしてお客様の声をご紹介したいと思えます。実際に弊社で建てて頂いたお客様の感想ですので今後の家づくりで大変参考になると思えます。

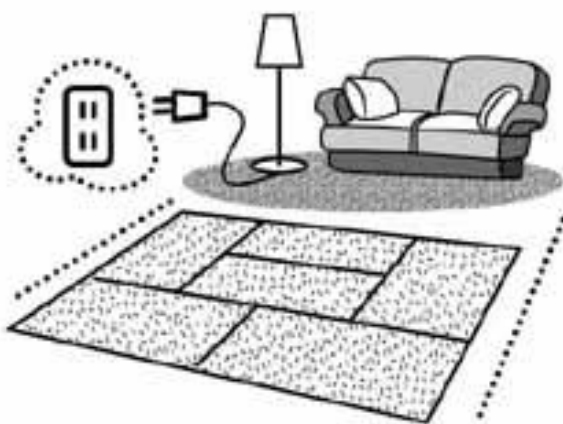
まずこうしておけば良かったという点で一番多かった意見が電気コンセントの位置でした。お打合せの時にじっくり考えていただいていた位置を決め、現場で高さ等も合わせたりするのでございます。住んでみるとここにもコンセントが欲しかったという意見が多かったです。

二番目のご意見では間取りについてです。和室を一室へらせば良かったとカリピンングを広く

すれば良かったと言う意見がありました。お打合せをしている時はご納得していただいても、住んでいく上で住環境も変化していきますので五年・十年と先を見据えた家づくりが必要だという事を感じました。

こういったお客様の声を聞いていただければと思っております。

〈営業部 津布久〉



## ペット家具のお話

今回はペット専用の家具のお話をしたいと思います。最近ペットブームで、特に犬・猫を飼われているお宅が増え、ペット可のマンション等も増えました。

そこで、ペット家具屋さんから教えてもらった「食事テーブルの必要性」についてご紹介します。

犬は食道が横向きについていて、頭を下げての食事では食物が流れにくくなります。頭を下げない状態で、水分や食物を流れやすくすることで消化を早め、胃腸内に食物が溜まっている時間を短縮し、食物から発生するガスを抑制します。これで胃ねん転等の病気も防げるそうです。

さらに、首を下げた状態での食事は背中や関節に負担をかけ、ヘルニアを起こしやすい犬種(ダックス等)や、老犬・猫には食事さえ困難になってきます。無理のない姿勢で食事をさせる事がお勧めだそうです。

詳しくはこちらのお店のホームページで紹介されています。テーブル以外のいろいろな家具もあるので、愛犬家の方必見です。是非一度ご覧になってみて下さい。いろいろな雑誌やカタログにも掲載されているので、ご存知の方もいらっしゃるかも。

ペット家具「ELI'Sイーロイス」  
<http://www.161s.com/>



〈建築一部(木造) 高野〉

第8回 会澤の感謝ふれあい祭りの報告



去る11月2日(日)、第8回目となるふれあい祭りが開催されました。今年もたくさんのお客様にご来場いただき無事に終了することができました。恒例の出店やバザー、和太鼓演奏をはじめ今年初の試みとなりましたメロンパンの出店も大変な盛況となりました。また、和太鼓体験や丸太切りコ

ンテストなども大勢のお客様にご参加いただきました。皆様にご来場そしてご参加いただき、ふれあいの場として大きな意味を持つものとする事ができました。本当にありがとうございました。今後も多くの皆様に楽しんでいただけるよう頑張ります。

〈営業部 丸山〉

…吉川駅前営業所だより…

最近起きた吉川駅前営業所での出来事を御紹介致します。と言つて？何か書こうとしましたが、大事件もな〜く「明るく元気に」をモットーに毎日忙しくしております。

当営業所は吉川駅の南口に位置し、けやき並木に囲まれています。紅葉の時期は目で楽しませてくれる反面、

落ち葉の頃は毎朝出勤してから、最初の仕事で落ち葉の掃き掃除。今年は何と竹ぼうきを買ってしまった。やっと散り終わりで安心です。

さて最近、不動産不況との報道を耳に致しますが、寒さも不況も吹き飛ばす様、今後御愛顧の程宜しくお願致します。

〈賃貸部 金山〉

…三郷営業所だより…

今回はお客様自身でぜひしていただきたい換気扇、ペランダの排水溝のお手入れのお話をしたいと思います。

勝手口の換気扇はプロペラのタイプとドラム式のタイプがあります。プロペラのタイプについてはご存じだとは思いますが、ドラム式の換気扇はなかなかお手入れができないようです。ドラム式もプロペラと同じように、真ん中に取り外しのネジがついていますので、簡単に取り外すことができます。取り外しができればあとはプロペラと同じで、洗剤で油を落とす頂けます。

1年に1度お手入れをしていただくと、吸引がとてもよくできます。

もう一つはペランダの排水溝のお手入れです。ペランダはなかなか見落としがちなのですが、排水溝にゴミがたまってしまうと水が流れなくなり、ペランダに水がたまってしまう恐れがあります。たまに掃き掃除などをしていただけたら、それだけですいぶん違います。

今回は、皆様に住みやすく使っていただくために自分でできるお手入れのお話をさせて頂きました。

〈賃貸部 中川〉

AIZAWAニュース  
NEWS

皆様ご存知だとは思いますが、重要なお話ですのでご報告いたします。まだ国会は通っておりませんが平成21年の1月1日以降に入居した方を対象に住宅ローン減税の控除幅が大きくなる予定です。また、所得税だけではなく住民税からも控除できるという内容です。住宅の建築を検討している方は大きなチャンスです。

弊社では日々HPを更新しております。各種イベントの紹介や、ブログでは社員の生の声を聞く事ができます。是非一度、弊社のHPをご覧ください。

URL:<http://www.aizawakomuten.jp>